



美篤小学校 グランドデザイン2019

学校経営方針「家庭・地域と共に歩む学校」

「本気、根気、和気、元気」を合言葉に、問題解決を図る学習を通して、基礎的基本的な知識技能、思考力・判断力・表現力等の能力、自己肯定感・他者理解・地域への愛情を育みます。

家庭・地域の願い

- 明るく素直で元気の良い子どもに
- 挨拶ができ思いやりをもてる子どもに
- 自ら思いや考えを表現できる子どもに
- 美篤を知り、美篤とのつながりを深める子どもに
- 美篤を愛し、美篤を未来に伝える子どもに

「学校教育目標」 本年度 めざす子どもの姿

- 「本気」 相手の話を聞き、自分の考えを発信できる子ども
- 「根気」 だまってそうじができる子ども
- 「和気」 明るく気持ちよく、挨拶と返事をする子ども
- 「元気」 自分の歯を大切にする子ども

重点1；「命」を守る学校づくり

<安全教育の推進>

- ・「集団登校」 ・「引渡し訓練」
- ・「避難訓練」(地震、火災、休み時間)
- ・「不審者対応訓練」

<いじめをゆるさない

「美篤小なかま宣言」>

<情報管理の徹底、整備>

<危機管理マニュアルの見直し>

重点2；伸びようとする力を伸ばす学校づくり

～『この学校で学べて本当によかった』と

実感できる子ども～

○“Do1”…「授業づくり」～学力向上～

- ☆協同の学び ☆ICT活用 ☆家庭「自主」学習
- ・少人数教育(算数4、6年) ・インクルーシブ教育
- ・朝活動「読書」「学び」「集会」「学級活動」
- ・郷土学習の推進「井月」「桜」「資料館」
- ・全国学調(4月)・NRT(5月)分析 “Check”
→ “Action” 授業改善

○“Do2”…「学級づくり・仲間づくり」

- ・人権教育を基底とした学級づくり、道徳 ・Q-U
- ・学習と行事をリンクした学級・学年運営

○異年齢縦割り班活動

- ・集会・なかよし・読み聞かせ

○桜並木活動

- (4、5、6年)

○食農教育

- ・種まき～収穫・調理

○キャリア教育

- ・社会見学、体験学習

重点3；成就感や学ぶ楽しさを実感し自他のよさや可能性を発揮する豊かな学びの環境づくり

～ともに歩む地域・家庭・学校～

◇美篤小学校 PTA

◇「美篤の子どもを守り育てる会」

◇「学校評議員・

みすずっ子応援委員会」

(信州型CS)

◇地域ボランティア(読み聞かせ、

登下校見守り、クラブ講師)

◇「美篤小学校資料館運営委員会」

(開校記念行事、資料館体験学習)

◇「親子あおぞら教室」(4者連携)

◇「放課後学習」(水曜日)

学校評価

○自己評価・アンケート・関係者評価

○全国学調・NRT

重点4；教職員一人一人が資質向上に努める

学校づくり

～「自らを磨き、他者と協働して、

子どもに寄り添い育む教職員」～

○伊那市学力向上 「からだ全体で学ぶ授業」

「子どもの側から授業の見直し」

○資質・能力向上の研修の充実

- 「授業改善」・美篤小「わかる授業の三観点」
- ・全国学調、NRT分析と授業改善
- ・自己課題、「一人一公開授業」
- 「資質向上」・人権教育研修、非違行為防止研修
- ICT研修、キャリアステージ研修

○全校研究テーマ 「対象や他者と豊かにかかわり、自ら学ぼうとする子ども」

新学習指導要領に基づき、各自がテーマを設けて公開授業を実践